

R5 リーダー組み立てマニュアル

cervélo

velo

目次

重要な情報.....1	ブレーキ ホースのルーティング.....15
ツールと備品のリスト.....2	電線の配線と設置.....17
R5 部品リスト.....3	DI2 バッテリーの取り付け.....19
小さな部品.....4	タイヤ/リムクリアランス.....20
HB13 ハンドルバー.....	エアロスルーアクスルの取り付け.....21
ST31 ステム.....7	R5 フレームの詳細.....23
フレームとコンポーネントの準備.....9	R5 フレームジオメトリ.....24
シートポストの組み立てと取り付け.....12	Cervélo カスタマー サポート.....25
フォークの準備と取り付け.....13	

重要な情報

このマニュアルは、Cervélo正規販売店様がCervélo R5の組み立てと調整を行うためのガイドです。このマニュアルでは、Cervéloコンポーネントの取り付け、および変速およびブレーキ制御ラインの配線に関する手順とプロセスについてのみ説明しています。このマニュアルに記載されている専用部品は、Cervélo Cycles Inc.からのみ入手可能です。

指定された部品を使用し、本組立説明書に従わない場合、走行中に制御不能に陥り、重傷を負う可能性があります。本マニュアルは、サードパーティの部品メーカーが提供する組立・整備説明書に代わるものではありません。また、組立作業者は訓練を受けたプロの自転車整備士であることを前提としています。<https://www.probma.org/> をご覧ください。

注意: Cervélo では、すべての組み立ておよび調整手順を Cervélo 認定販売店で実行することを強くお勧めします。

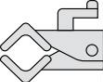



このマニュアルを読んでいるCervélo R5の消費者/購入者は、このマニュアルに記載されている手順を実行する前に、Cervélo の正規販売店に相談するか、www.cervelo.com/supportにアクセスすることをお勧めします。

ツールと備品のリスト

このマニュアルでは、R5バイクの調整手順をいくつか説明しています。これらの調整には、以下の工具と部品が必要です。Cervélo は、すべての組み立ておよび調整手順をCervélo正規販売店にご依頼いただくことを強くお勧めします。

注: Shimano や SRAM などの非独自コンポーネントはすべて、地元の販売代理店から入手できます。

注意: このマニュアルは、Cervélo 一般ユーザーマニュアルを補完するために作成されたもので、コンポーネント製造元が提供する組み立ておよび取り付け手順（この自転車に付属）を補足することを目的としています。

ツール	
	自転車用ワークスタンド（シートポストで自転車を固定するタイプ、またはフォークマウント付きのプロ用スタンド）
	2.5Nm〜15Nmの範囲のトルクレンチとアダプタ:
	六角ヘッドインサート: 2mm、2.5mm、3mm、4mm、5mm、6mm、8mm、10mm
	オープンエンドレンチ: 7mm、8mm、10mm、17mm
	ケーブルカッター
	ペンチ
	プラスドライバー
	マイナスドライバー

ツール	
	ペダルレンチ
	ブレーキローターロックリングツール
	油圧ブリードキット
	イソプロピルアルコール
	Di2ワイヤーツール - シマノ
	高品質の自転車用グリースとカーボンアセンプリコンパウンド
	鋸切断ガイド（Park Tool SG-7.2または同等品）
	弓のこ（カーボンおよびアルミニウム専用ブレード付き）

R5 パーツリスト

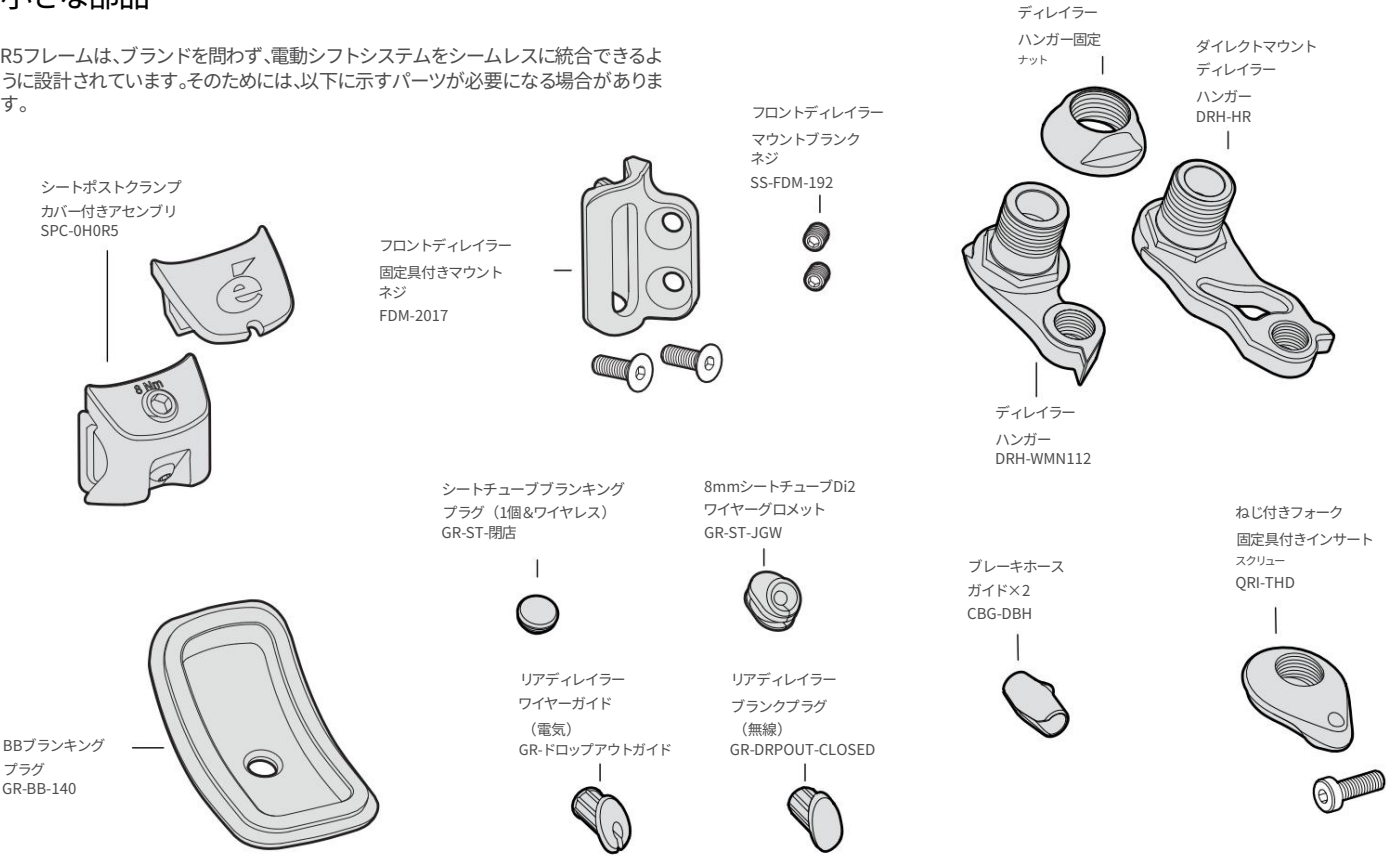
アイテムの説明	サーヴェロ部品番号
BBブランキングプラグ	GR-BB-140
リアディレイラー 固定ナット付きハンガー	DRH-WMN112
シマノダイレクトマウント RDH（取り付けナット付き）DRH-SDM	
固定ネジ付きねじ付きフォーク インサート	QRI-THD
シートチューブブランキング プラグ（1個&ワイヤレス）	GR-ST-閉店
8mmシートチューブDi2 ワイヤーグロメット	GR-ST-JGW
ブレーキホースガイド	CBG-DBH
FDMブランクネジ（1個）	SS-FDM-192
フロントディレイラー 固定具付きマウント ネジ	FDM-2017

アイテムの説明	サーヴェロ部品番号
ドロップアウトブランキングプラグ 無線	GR-DRPOUT-CLOSED
ドロップアウト電線 ガイド	GRドロップアウトガイド
SP24 シートポスト w/ ヘッド0mm	SP-SP24-ゼロ
SP24 シートポスト w/ ヘッド15mm	SP-SP24-15MM
シートポストバッテリー マウント	MT-BINT-SP2
シートポストクランプ付き カバー	SPC-0H0R5
サーヴェロ フロントエアロ スルーアクスル - 取り外し可能 ハンドル	QRA-AERO2-F
サーヴェロ リアエアロ スルーアクスル - 取り外し可能 ハンドル	QRA-AERO2-R
サーヴェロ フロントエアロ スルーアクスル	QRA-AERO-F
サーヴェロ リアエアロ スルーアクスル	QRA-AERO-R

アイテムの説明	サーヴェロ部品番号
ST32用ゴムプラグ トップキャップ	PL -338
D字型 圧縮プラグ	FKI-CL005-517A
アクセサリーマウントキット （フロント）	MT-LM-F-004
アクセサリーマウントキット （後方）	MT-LM-R-003
チェーンステープロテクター	プロ-CS-508
スプリットリング 312	SR-312
ST31/32 HSスペーサーキット SK-032	
ベアリングトップキャップ - 高 さ22mm	BC-506
ベアリングトップキャップ-ショート （7mm）	BC-413
SP18 シートポスト w/ ヘッド25mm	SP-SP18-25MM

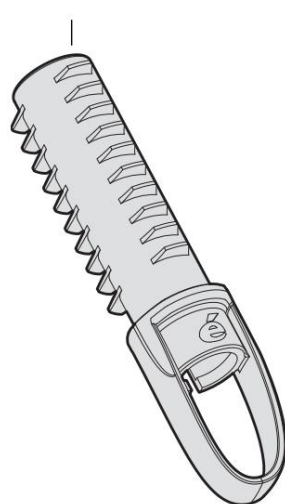
小さな部品

R5フレームは、ブランドを問わず、電動シフトシステムをシームレスに統合できるように設計されています。そのためには、以下に示すパーツが必要になる場合があります。

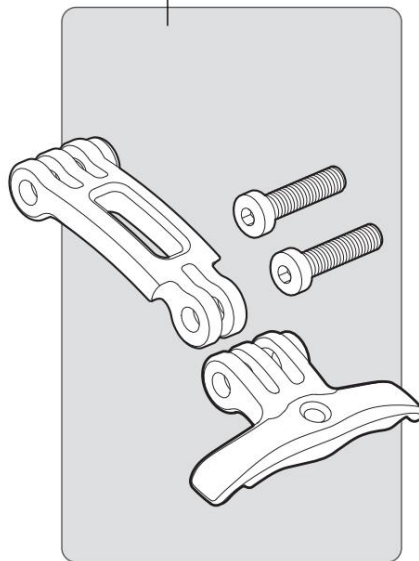


小さな部品

シートポスト
バッテリーマウント
MT-BINT-SP2



アクセサリマウント
キット (リア)
MT-LM-R-003



取り付け手順については11ページと12ページを参照してください。

ST32 アクセサリマウントキット
(フロント)
MT-LM-F-004

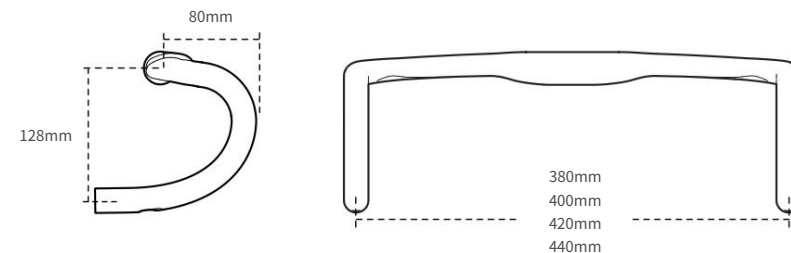


取り付け手順については11ページを参照してください。

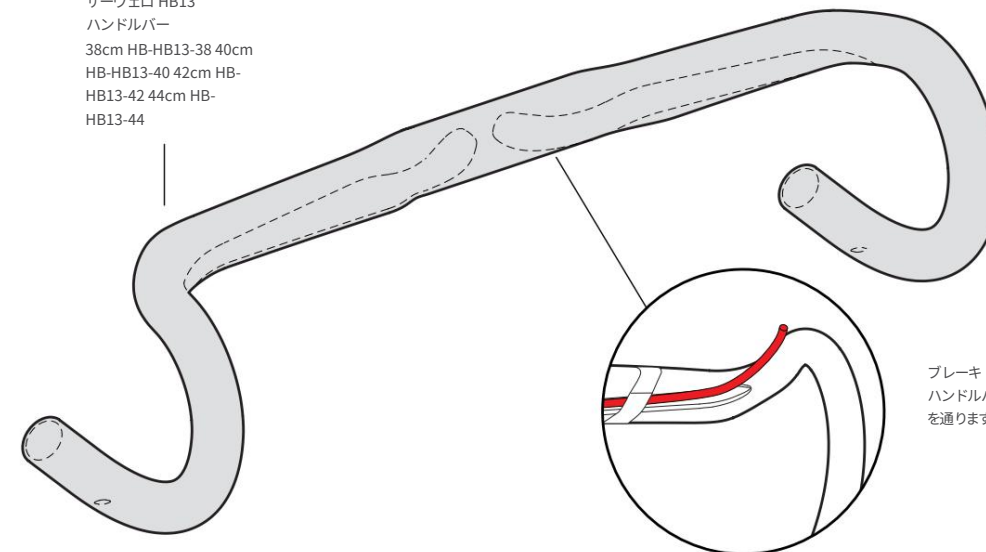
HB13 ハンドルバー

⚠ WARNING

ハンドルバー、ステム、フォークの組み立てには、Cervélo純正コンポーネントと付属のハードウェアのみを使用してください。指定されたパーツを使用しない場合、またはこれらの指示に従わない場合、走行中に制御不能になり、重傷を負う可能性があります。



サーヴェロ HB13
ハンドルバー
38cm HB-HB13-38 40cm
HB-HB13-40 42cm HB-
HB13-42 44cm HB-
HB13-44



ブレーキ ホースと Di2 E-Wire は、
ハンドルバーの下側のチャンネル内
を通ります。

ST31 ステム

サーヴェロ ST31 ステム

(炭素)

80mm ST-C031-80 90mm

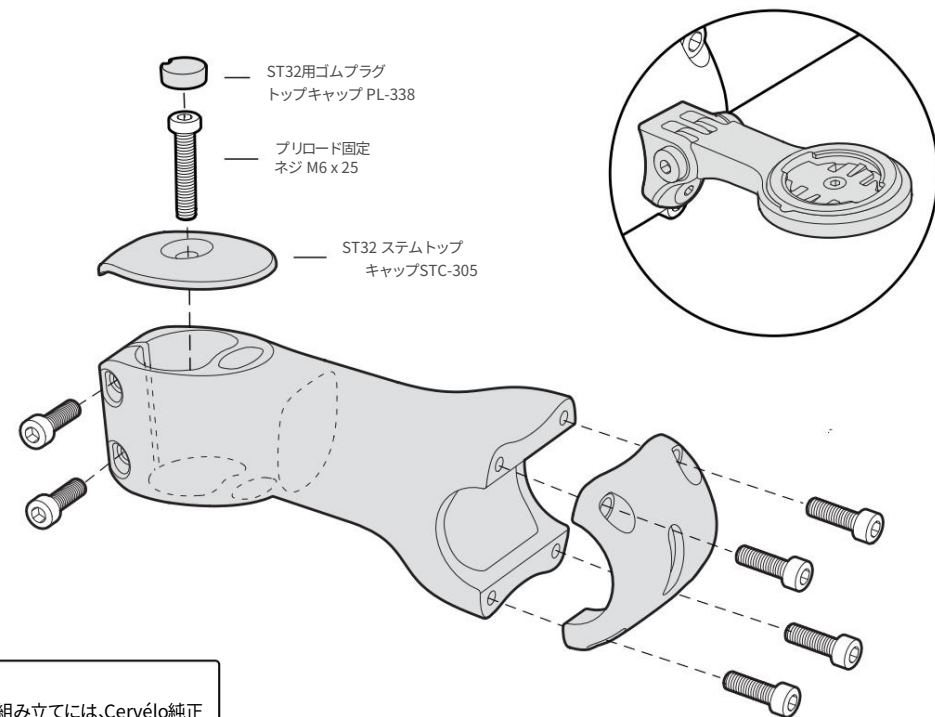
ST-C031-90

100mm ST-C031-100

110mm ST-C031-110

120mm ST-C031-120

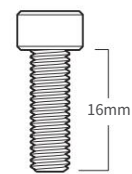
130mm ST-C031-130



フォークを締める
ステアラー固定ネジを
5Nmにします。

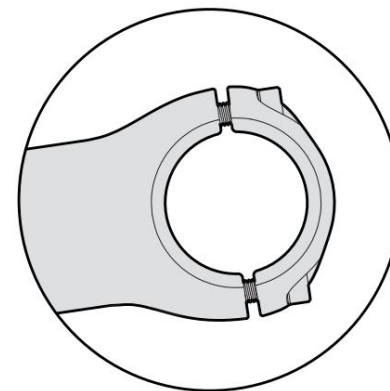
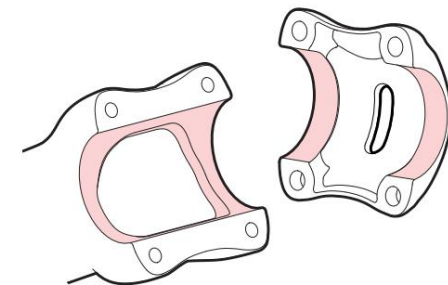
ステムフェースプレ
ートの固定ネジを6Nmに
締めます。

サイクリング コンビ
ユーターライト、カメラなどのア
クセサリを取り付けるに
は、アクセサリ マウント キット
- フロント MT-LM-F-004 を
使用します。組み立て手順につ
いては、11 ページを参照
してください。



M5 x 16mm
ST31ステム
フェイスプレート固定ネジ
(実寸大)

1. ステム本体とフェースプレートがハンドルバーのクランプ領域に接触する表面 (右図参照) にカーボン アセンブリ ペーストを塗布します。
2. ハンドルバーをステム本体の中央に配置し、固定します。
フェースプレートを取り付け、すべてのフェースプレート固定ネジを指で締めます。
3. 上部および下部のステムとフェースプレートの隙間が均等になるまで、星型パターンに従ってフェースプレート固定ネジを均等に締めます。
4. トルクレンチを使用して星型パターンで最終締め付けを実行します。
最大6Nm。



上部と下部のフェースプレ
ートの隙間が均等である
ことを確認します。



追加スタッ
クのために
ST31 ステム
を反転しないでく
ださい。

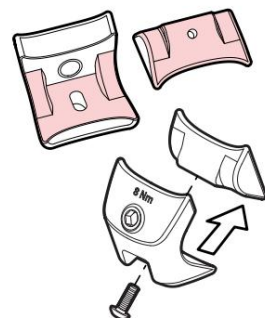
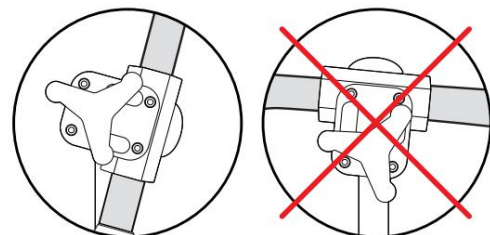
⚠ WARNING

ハンドルバー、ステム、フォークの組み立てには、Cervélo純正コンポーネントと付属のハードウェアのみを使用してください。指定されたパーツを使用しない場合、またはこれらの指示に従わない場合、走行中に制御不能になり、重傷を負う可能性があります。

フレームとコンポーネントの準備

⚠ WARNING

固定されたシートポストのみを使用してフレームを保持します。
トップチューブをクランプするとフレームが損傷し、保証が無効になる場合があります。



シートポストクランプの内部表面全体にたっぷりグリースを塗ります。

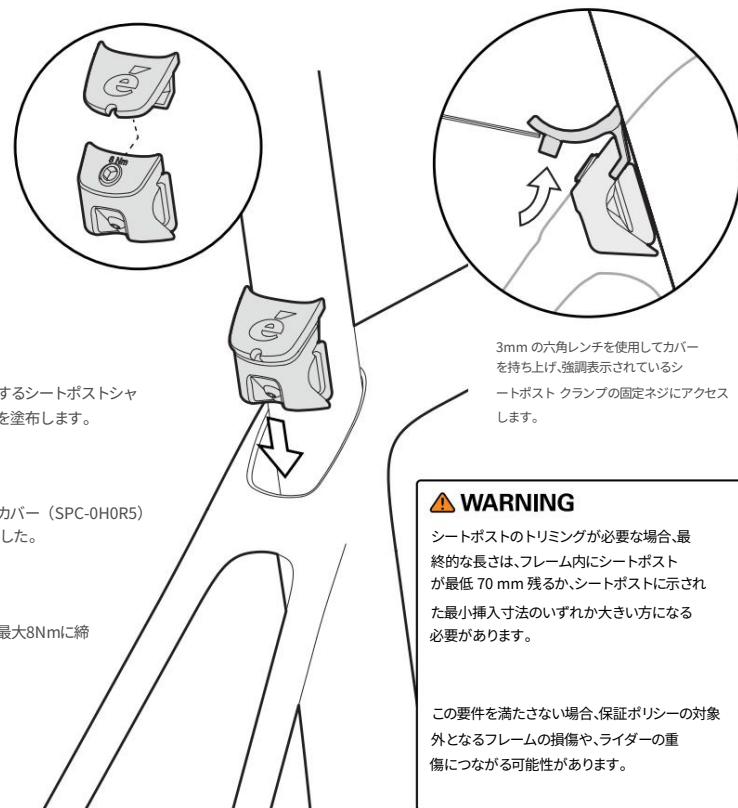
フレームに取り付ける前に、シートポストクランプの上にカバーを圧入します。

注意: カバーを使用しないと、蓄積したゴミによりシートポストが固まる可能性があります。

1. フレームとフレームに挿入するシートポストシャフトにカーボンペストを塗布します。

2. シートポストとシートポストクランプ & カバー (SPC-0H0R5) をフレームに組み付けました。

3. 高さとトルクを調整する
シートポストクランプを最大8Nmに締めます。



3mm の六角レンチを使用してカバーを持ち上げ、強調表示されているシートポスト クランプの固定ネジにアクセスします。

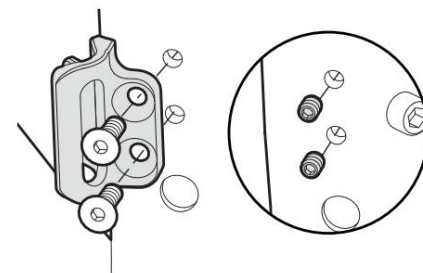
⚠ WARNING

シートポストのトリミングが必要な場合、最終的な長さは、フレーム内にシートポストが最低 70 mm 残るか、シートポストに示された最小挿入寸法のいずれか大きい方になる必要があります。

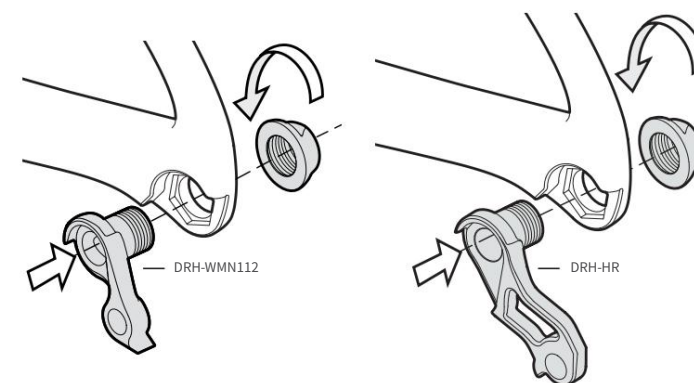
この要件を満たさない場合、保証ポリシーの対象外となるフレームの損傷や、ライダーの重傷につながる可能性があります。

フロントディレイラーマウント (FDM-2017) を 2 本の固定ネジでフレームに固定します。

3Nmまで締めます。



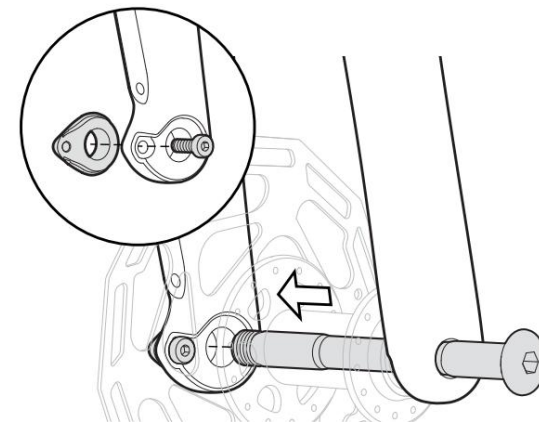
1x チェーンリング セットアップの場合は、固定ネジの代わりにフロントディレイラー マウント ブランキン グ ネジ (SS-FDM-192) を使用します。



リア ディレイラー ハンガー固定ナットに軽くグリースを塗り、リア ディレイラー ハンガー (DRH-WMN112) またはダイレクト マウント リア ディレイラー ハンガー (DRH-SDM) のいずれかを指で締めて取り付けます。
後輪取り付け後に最終締め付けを行います。

⚠ WARNING

後輪を取り付けていない状態でリアディレイラーハンガーアセンブリを本締めしないでください。ディレイラーの位置がずれ、変速不良が発生する可能性があります。



1. 付属のM4固定ネジに軽くグリースを塗ります。
ねじ付きフォークインサート (QRI-THD)の取り付け固定ネジは軽く締めるだけにしてください。

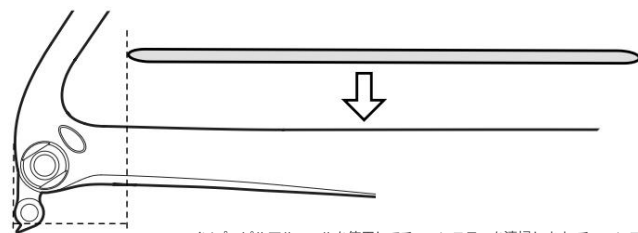
2. ホイールを取り付けられない状態で車軸を取り付けます
フランジがフォークのドロップアウト面に接触し、フォークブレードを圧縮しない程度まで締めます。

3. 固定ネジを3Nmに締めます。

4. 車軸を取り外し、ホイールを取り付けます。
車軸を再度取り付け、12~15Nmで締めます。

5. 車軸とホイールを取り外し、固定ネジを 3Nm に再度締め付けます。

フレームとコンポーネントの準備



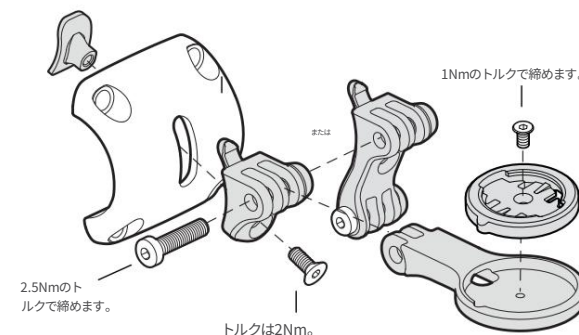
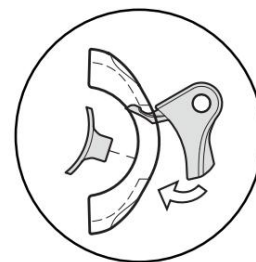
イソプロピルアルコールを使用してチェーンステーを清掃します。チェーンステープロテクター (PRO-CS-508)の粘着面をはがし、ガードをフレームに固定して取り付けます。
下部後方端は、リアドロップアウトの背面から約 50 mm 前方にある必要があります。

アクセサリ
マウントキット
(後方)
クロスバー

アクセサリマウント (リア)を取り付けるには、シートポストのリアクロスバーをキット付属のクロスバーに交換してください。最大8Nmまで締め付けてください。

アクセサリなしで使用する場合は、後部のクロスバーを反転してクリップを隠すことができます。

ST31 アクセサリ マウント (MT-LM-F-004) を取り付けするには、ST31 ステム フェースプレートに角度を付けてマウントし、2Nm にトルクをかけます。



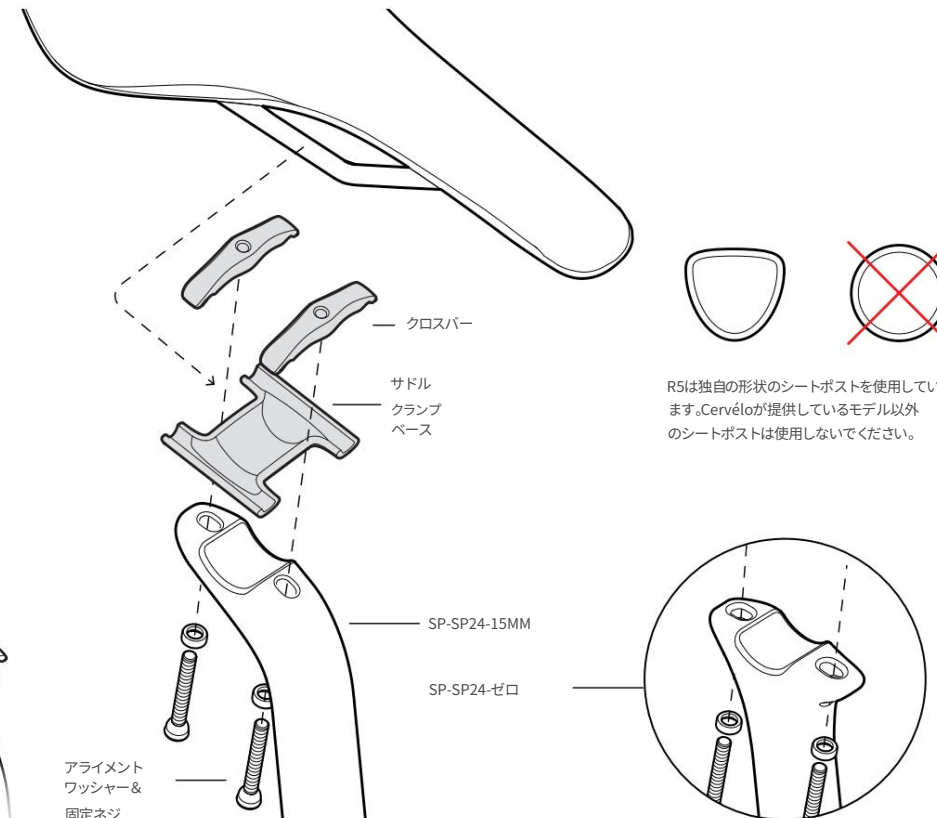
シートポストの組み立てと取り付け

- シートポストの上面にカーボンアセンブリコンパウンドを薄く塗布し、調整スロットの周囲を覆うようにします。
- サドルレールをクロスバーとサドルクランプベースの間に配置して、シートポストに取り付けます。
- アライメントワッシャーを取り付けた状態で、軽くグリースを塗布した固定ネジを締め付け、シートポストにアセンブリを取り付けます。固定ネジは両側交互に1/2回転ずつ締め付けます。サドルの位置を調整したら、固定ネジを最大8Nmで締め付けます。



トルク固定
ネジを
2.5Nm。

リア上部クランプをアクセサリマウントキットバージョンに交換します。
最大8Nmまで締めめます。



R5は独自の形状のシートポストを使用しています。Cervéloが提供しているモデル以外のシートポストは使用しないでください。

フォークの準備と取り付け

1. ベアリングポケットにグリスを塗り、上部および下部のヘッドセットベアリングをフレームに取り付けます。

2. フレームに付属のフォークを完全なヘッドセット、必要なスペーサー、ステムを備えたヘッドチューブ。

3. 必要最低限の圧力をかける
アセンブリが完全に固定されていることを確認してください。ステムの上部にあるステアチューブに印を付けます。

4. フォークを取り外し、最初の印から4mm下の位置にフォークステアラーチューブの明確な印を付けます。この印がステアラーチューブのカットラインとなるため、この測定値が正しいことを確認してください。

5. フォークステアラーをトリミングするには、カーボンの切断に適したのこぎりと切断ガイドのみを使用してください。

6. D型コンプレッションプラグを挿入し、締め付けて固定します。ステムを取り付けた後で最終トルクをかけてください。

7. 下部ベアリングをフォークステアラーの上に置き、ヘッドチューブの下からフレームに挿入します。

8. ステアラーに、アッパーベアリング、スプリットリング、ベアリングトップキャップ、ステムスペーサー、ステムの順に取り付けます。ステムトップキャップは取り付けないでください。

9. 圧縮プラグを8Nmで締めます。
トルクレンチ。

10. ステムトップキャップとプリロード固定ネジをステムに取り付けます。プリロードボルトは、ヘッドセットの遊びを完全になくし、ベアリングがスムーズに回転することを確認する程度に締め付けます（通常1~2 Nm）。

11. ステムをフォークに固定するボルトを最大5Nmまで締めます。

WARNING

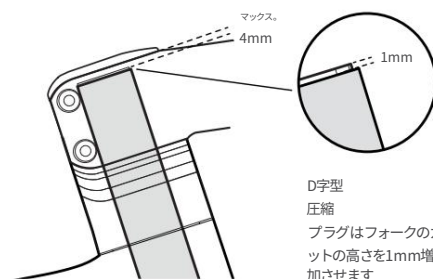
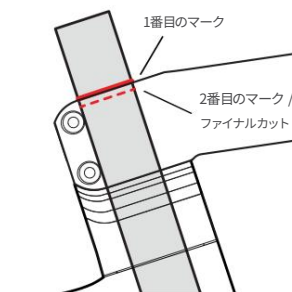
炭素複合材料の切断時に発生する粉塵を吸い込まないようにしてください。

WARNING

ステアラーチューブを不適切に切断すると、重大な傷害または死亡につながる可能性のある故障が発生する可能性があります。

WARNING

ベアリングトップキャップを含めたスペーサーの合計最大高が 52 mmを超えないようにしてください。

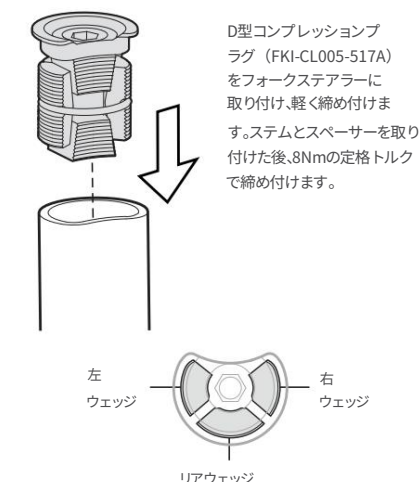


CAUTION

合計5mmを超えないようにしてください
ステムの上のスペーサー。

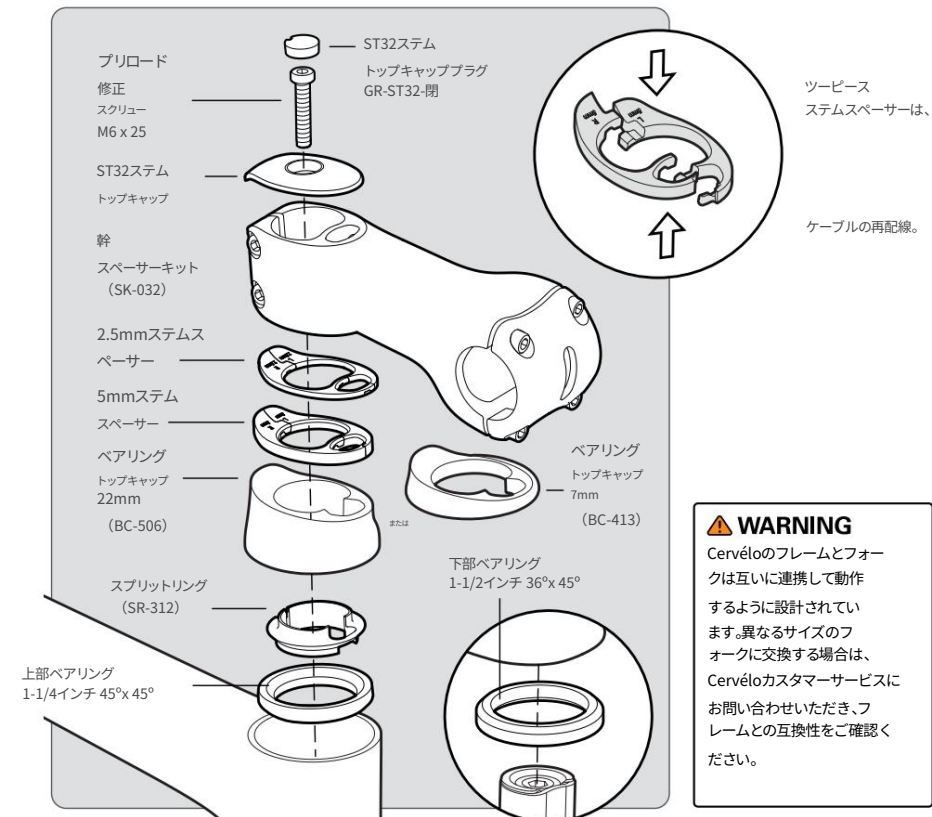
CAUTION

コンプレッションプラグの構成部品は左右で異なります。部品を誤って再組み立てすると、システムのプリロードが失われる可能性があります。正しい組み立て方法については、表示されている画像を参照してください。



WARNING

圧縮プラグを推奨の8Nmの最大値を超えて締め付けしないでください。
圧縮プラグは 8Nm を超えて締め付ける必要があります。
Cervélo カスタマー サービスにお問い合わせください。



WARNING

Cervéloのフレームとフォークは互いに連携して動作するように設計されています。異なるサイズのフォークに交換する場合は、Cervéloカスタマーサービスにお問い合わせいただき、フレームとの互換性を確認してください。

ブレーキホースの配線

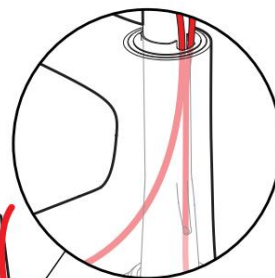
これらの配線図は、メーカーの取り付け手順を補足する目的でのみ提供されています。
油圧式ディスクブレーキおよび機械式ディスクブレーキの詳細については、部品メーカーのサービスセンターまたはウェブサイトをご覧ください。

● ブレーキ

リアブレーキホースをチェーンステーからダウンチューブに通し、

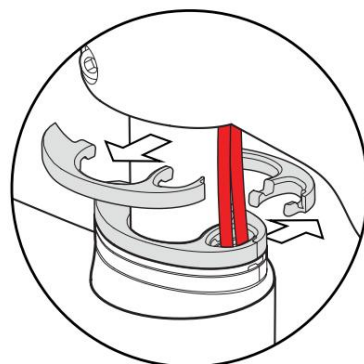
ヘッドチューブを通して上がります。

リアブレーキホースをヘッドチューブ内のフォークのドライブ側に配線します。

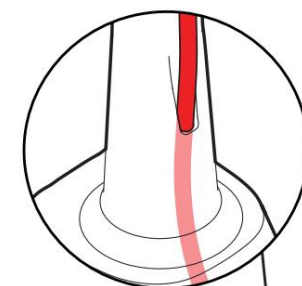


最終的な取り付けに必要な長さに加えて、ブレーキホースの長さを20〜25mm追加することをお勧めします。これにより、分解や整備作業に十分な長さを確保できます。

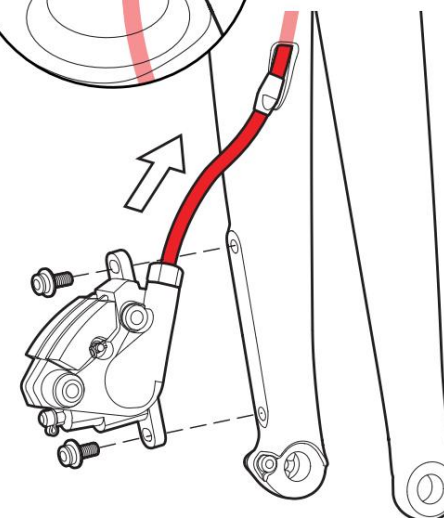
1. 顧客の適合性を測定する
2. 20〜25mmのスペーサー
3. ブレーキホースを切断して取り付ける
4. 余分なスペーサーを取り外す
5. 組み立てを完了する



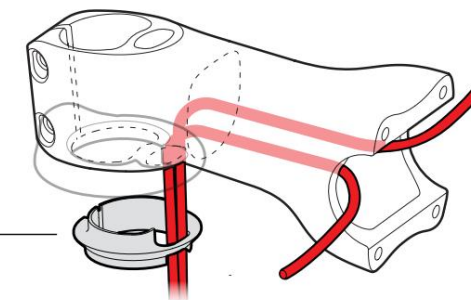
ディスクホースガイド (CBG-DBH)を使用して、油圧ブレーキホースをフレームとフォークに通します。メーカーの指示に従ってキャリパーを取り付け、調整します。



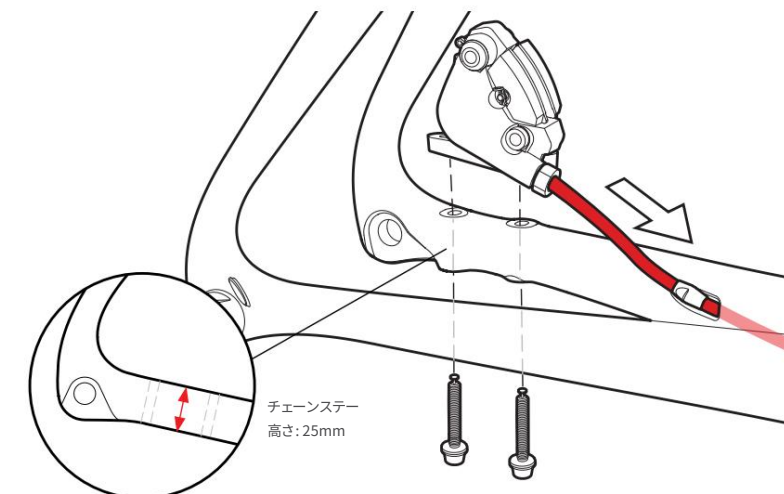
フォークステアラーのブレーキホースパススルーには、ディスクホースガイドを使用する必要はありません。



ブレーキホースをスプリットリング、ベアリングトップキャップを通して、ST31 ステムから出します。



スプリットリング (SR-312)

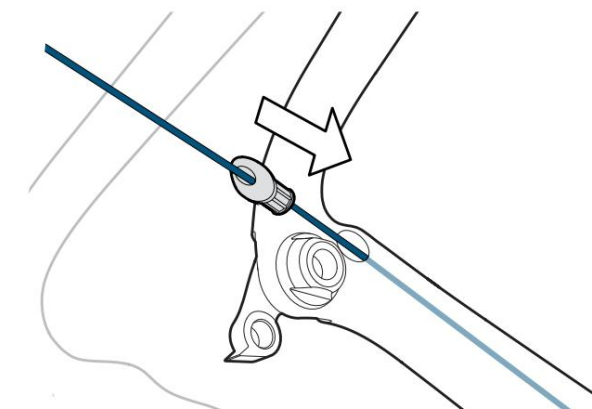
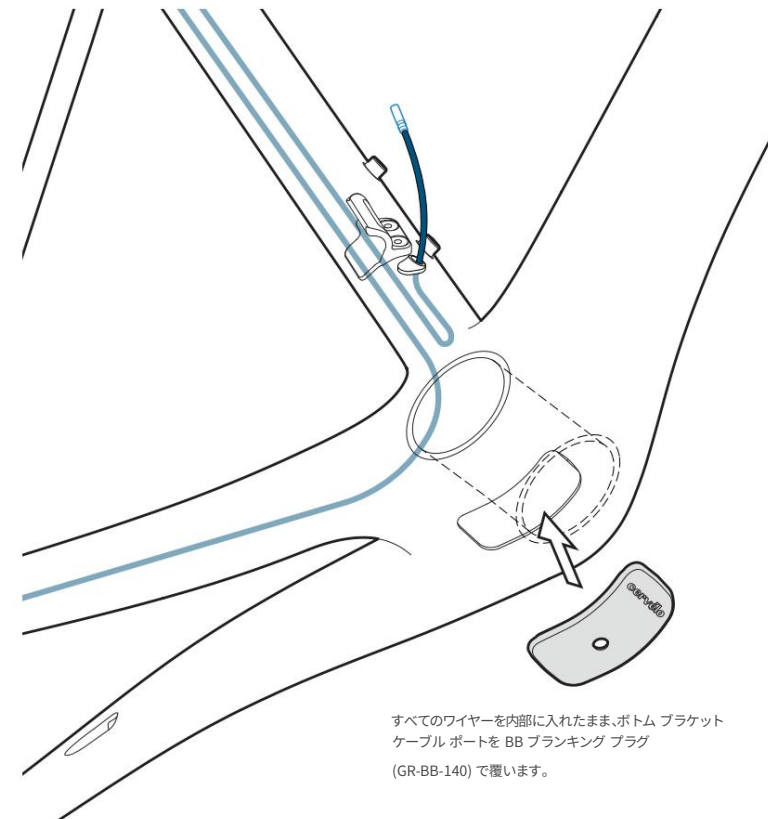
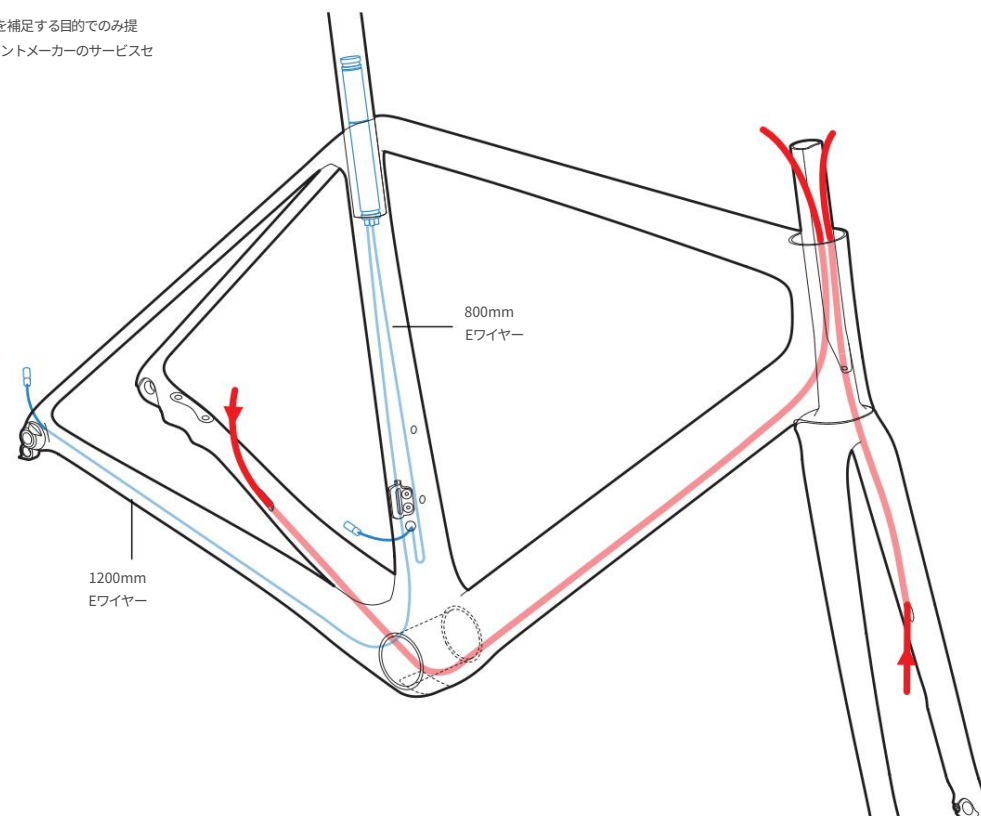


チェーンステー
高さ: 25mm

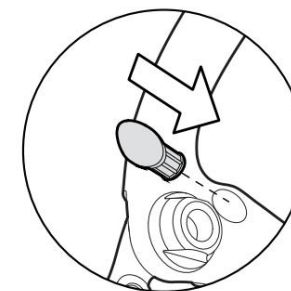
電線配線と設置

これらの配線図は、メーカーの取り付け手順を補足する目的のみ提供されています。詳細については、コンポーネントメーカーのサービスセンターまたはウェブサイトをご覧ください。

- ブレーキ
- Eワイヤー(SD300)



リアディレイラーワイヤーガイド (GR-DRPOUT-GUIDE) を取り付けます。

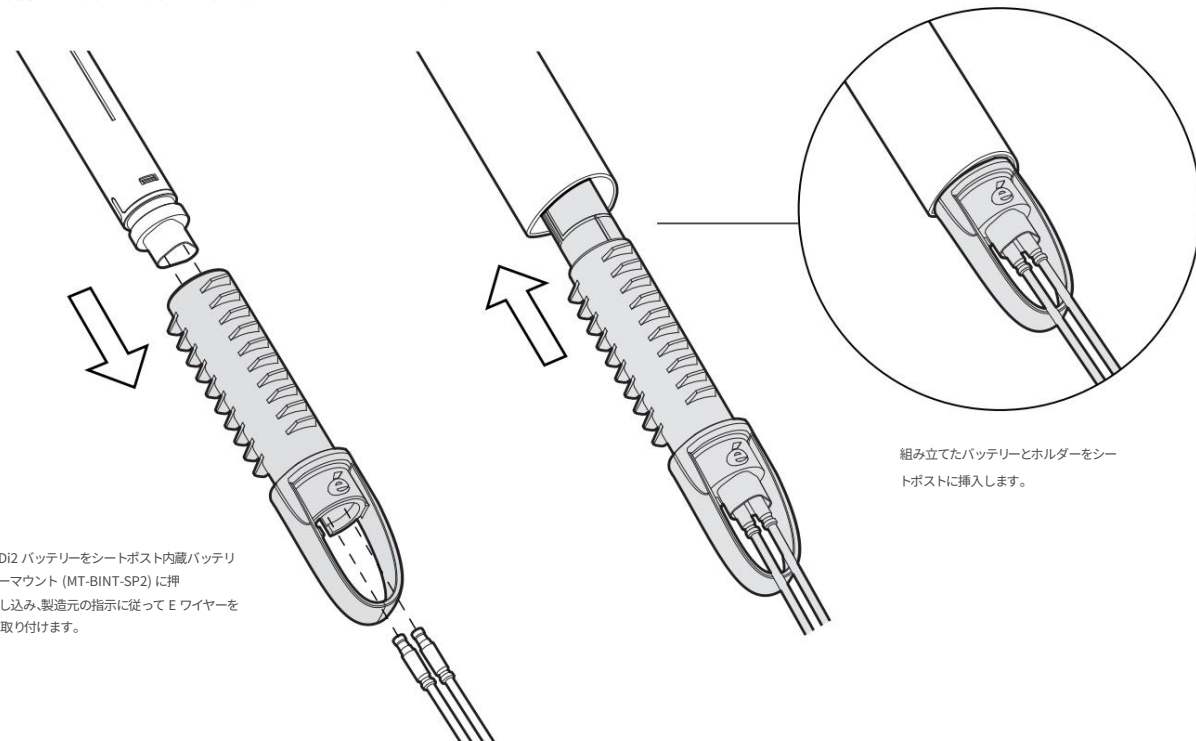


ワイヤレス シフト システムの場合は、リアディレイラー ブランキング プラグ (GR-DRPOUT-CLOSED) を取り付けます。

DI2バッテリーの取り付け

Shimano Di2 システム用のバッテリーは、シートポスト内蔵バッテリーマウント (MT-BINT-SP2) を使用してシートチューブ内に取り付けられます。

これは密閉された場所なので、最終的な設置の前にシステムをテストすることが重要です。

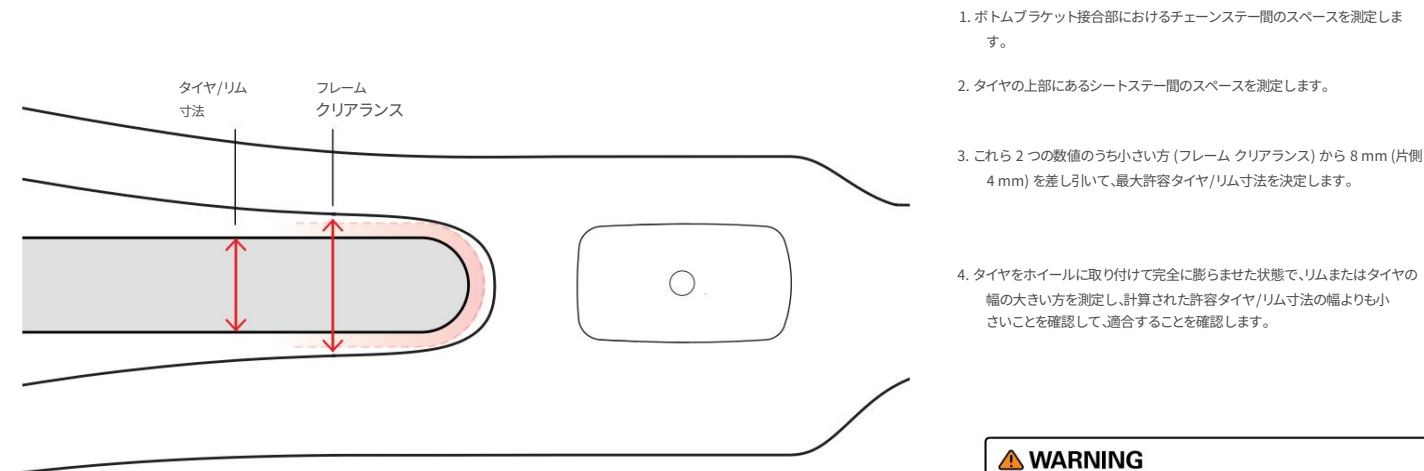


組み立てたバッテリーとホルダーをシートポストに挿入します。

Di2 バッテリーをシートポスト内蔵バッテリーマウント (MT-BINT-SP2) に押し込み、製造元の指示に従って E ワイヤを取り付けます。

タイヤ/リムクリアランス

Cervélo バイクは、タイヤクリアランスに関する ISO 4210-2:4.10.2 規格に準拠しています。これらの安全基準を遵守し、限定生涯保証を維持するには、タイヤとフレームのあらゆる要素の間に最低 4mm のクリアランスを確保する必要があります。タイヤとリムの接合部はますます複雑化しているため、Cervélo ではタイヤを選ぶ前に、利用可能なスペースを確認することを推奨しています。



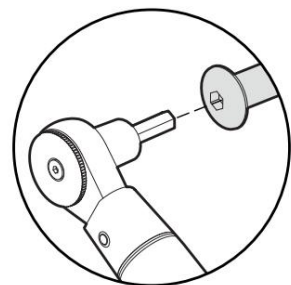
1. ボトムブラケット接合部におけるチェーンステアー間のスペースを測定します。
2. タイヤの上部にあるシートステアー間のスペースを測定します。
3. これら 2 つの数値のうち小さい方 (フレーム クリアランス) から 8 mm (片側 4 mm) を差し引いて、最大許容タイヤ/リム寸法を決定します。
4. タイヤをホイールに取り付けて完全に膨らませた状態で、リムまたはタイヤの幅の大きい方を測定し、計算された許容タイヤ/リム寸法の幅よりも小さいことを確認して、適合することを確認します。

⚠ WARNING

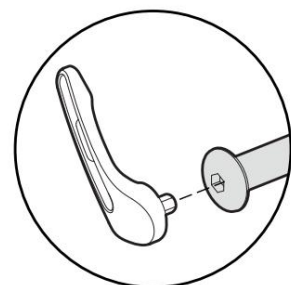
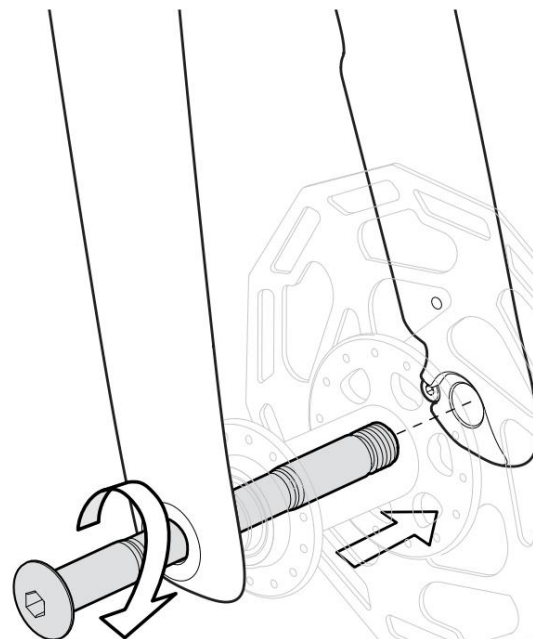
タイヤまたはリムとフレームまたはフォークが接触すると、走行中に制御を失い、重大な傷害を負う可能性があります。

これらのガイドラインに従わなかった場合、Cervélo 限定生涯保証の対象外となるフレームの損傷が発生する可能性があります。

エアロスルーアクスルの取り付け

6mm六角レンチ/トルクレ
ンチ

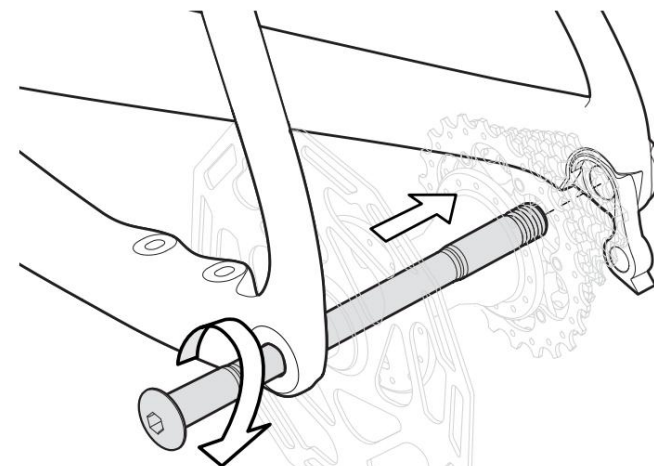
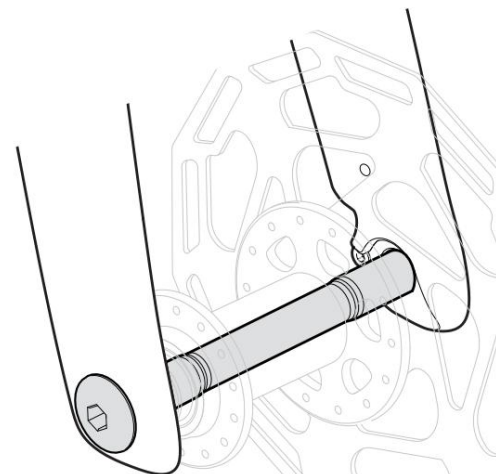
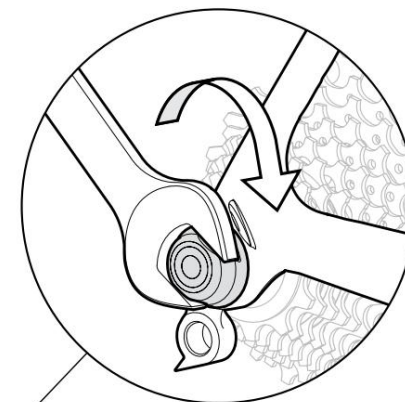
または

サーヴェロエアロ
スルーアクスル付き
取り外し可能なハンドル
(QRA-AERO2-F &
QRA-AERO2-R)フロントア
クスルを12~
15Nmに締めます。

ホイールを固定するには、グリースを塗布した車軸をドロップアウトとホイールハブに通し、車軸のねじ山側をねじ込み式インサートのねじ山部分に合わせます。位置が合ったら、車軸をインサートのねじ山部分に時計回りにねじ込み、しっかりと固定します。

⚠ WARNING

ライダーの安全を確保するためには、Cervelo Aero Thru-Axleを正しく取り付けることが不可欠です。正しく取り付けないと、ライダーが重傷を負う可能性のある事故につながる可能性があります。

リアアクスルを12~15Nmに
締めます。17mmレンチを使用して、リアディレイラーハ
ンガーナットを最終締め付けします。トルクは
12~15Nmです。この作業は初期組み立て時に
のみ行うため、追加の調整は必要ありません。**⚠ WARNING**

製造元の指示に従ってブレーキを調整します。

R5フレームの詳細

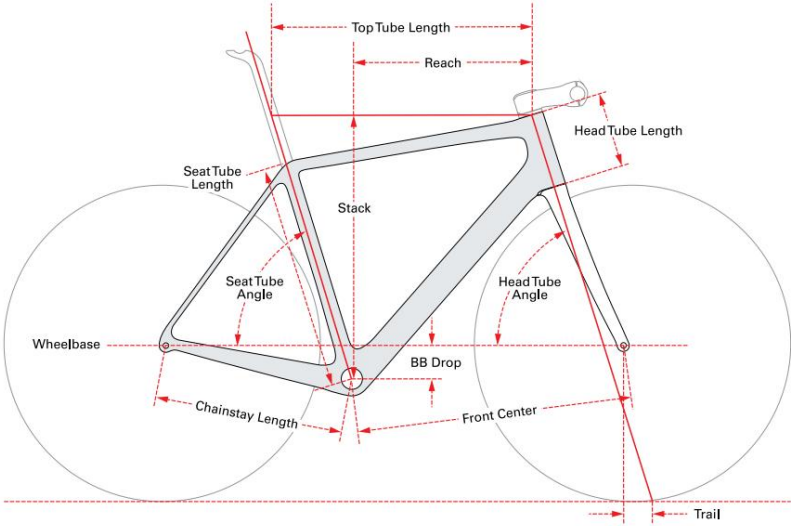
R5 (FM140)	
バイク名	R5
モデル年	2022
シリアル番号コード	SN140
フレームコード	FM140
フォークコード	FK140
ブレーキマウントタイプ	フラットマウントディスク
チェーンステアの高さ (フラットマウント)	25mm
フレームサイズ	48/51/54/56/58/61
ホイールサイズ	700セント
BBタイプ	BBRight
ヘッドセットの種類	一体型1-1/4インチ x 1-1/2インチ

* タイヤの測定は、タイヤがリムに取り付けられて空気が入った状態で、タイヤの最も広い部分で行います。タイヤとフレームまたはフォーク要素の間には 4 mm の距離が必要です。

R5 (FM140)	
上部ヘッドセットベアリング寸法	1-1/4インチ、34x46.8x7.45°x45°
下部ヘッドセットベアリング寸法	1-1/2インチ、40x51.8x7.5.36°x45°
シートポスト	SP-SP24-ZERO.SP-SP24-15MM、 SP-SP18-25MM
シートポストクランプ	SPC-0H0R5
リアディレイラーハンガー	DRH-WMN112
リアディレイラーハンガー (シマノDM)	DRH-HR
フロントディレイラーハンガー	FDM-2017
フロントスルーアクスル寸法	12 x 100MM
リアスルーアクスル寸法	12 x 142MM
フォークドロップアウトインサート	QRI-THD
最大タイヤ幅 (実寸)	34mm (4mmのクリアランスあり)*

R5フレームジオメトリ

R5 (FM140)	48cm	51cm	54cm	56cm	58cm	61cm
到着	363mm 371mm 380mm 389mm 398mm 407mm					
スタック	497mm 522mm 547mm 572mm 597mm 622mm					
ボトムブラケット 落とす	74.5mm 74.5mm 72mm 72mm 69.5mm 69.5mm					
チェーンステア 長さ	410mm 410mm 410mm 410mm 410mm 410mm					
シートチューブ角度73		73度	73度	73度	73度	73度
ヘッドチューブ角度71		72度	73度	73度	73度	73度
フォークの長さ (車軸からクラウンまで)	373mm 373mm 373v			373mm 373mm 373mm		
フォークオフセット	57.5mm 51.5mm 45.5mm 45.5mm 45.5mm 45.5mm					
フロントセンター	574mm 576mm 578mm 594mm 611mm 628mm					
ヘッドチューブ 長さ	93mm 114mm 137mm 163mm 192mm 218mm					
ホイールベース	972mm 974mm 977mm 994mm 1011mm 1028mm					
スタンドオーバー 身長	695mm 724mm 755mm 778mm 800mm 824mm					
シートチューブ 長さ	403mm 434mm 463mm 486mm 503mm 526mm					
トップチューブ長515mm	531mm 548mm 564mm 581mm 598mm					



サーヴェロ カスタマーサポート

カスタマーサポートへのお問い合わせ

Cervélo への質問を送信するには、www.cervelo.com/contact-us にアクセスしてください。

製品登録

www.cervelo.com/support にアクセスし、MyCervélo アカウントを通じて Cervélo 自転車を登録してください。

マニュアル

Cervélo 製品の詳細については、www.cervelo.com/product-manuals をご覧ください。

保証

Cervélo の保証ポリシーの詳細については、www.cervelo.com/warranty をご覧ください。

注記

R5 リテーラー組み立てマニュアル

www.cervelo.com

CER-R5-V2 2022年7月29日

cervelo